

食育だより 6月号



五日市南地区学校給食センター

梅雨の季節がやってきます。蒸し暑い日が多くなり、食欲が落ちやすくな�니다。毎日の食事をきちんととり、睡眠にも気をつけて、元気に過ごしましょう。

食育月間

6月は「食育月間」です。広島市では「子どもたちの健やかな体と豊かな心の育成」を食育の目標として、食育推進に取り組んでいます。

学校給食では、6月の食育の日は、栄養のバランスの良い一汁二菜の献立を実施します。

ごはん ミルク
さわらの甘酢かけ
きゅうりの塩もみ
ひろしまっこ汁



「ひろしまっこ汁」は、煮干しのかわりにちりめんいりこを使って、だしをとり、そのまま食べる「みそ汁」です。

ご家庭では、毎日の生活の中で食べものの話をしたり、子どもと一緒に野菜を育てたり、料理をしたり、家族で楽しく食事をしたりすることも立派な食育です。旬の食材を使ったり、行事に合わせた料理を作ったりして、「食べること」を楽しみましょう。

育てる



野菜の栽培

見る



家族で買い物

作る



家族で料理

話す

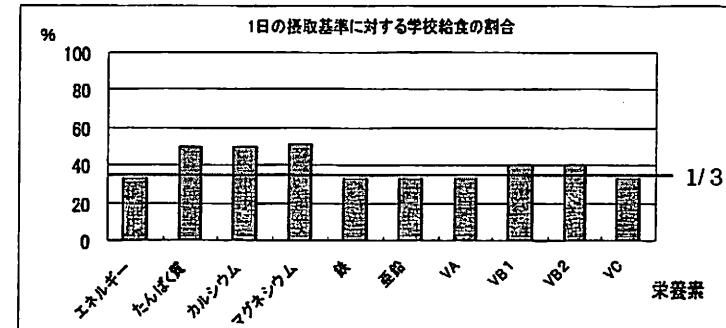


家族で食事

給食室情報

《学校給食摂取基準》

学校給食摂取基準とは、学校給食でとる各栄養素の量の基準のことです。厚生労働省が5年ごとに定める「日本人の食事摂取基準」を参考に、文部科学省から出されます。これを受け、広島市では学校給食の摂取基準値を決めています。



給食は1日3食のうちの1食ですから、食事摂取基準の約3分の1をまかなえばよいわけですが、家庭で不足しがちなカルシウム・ビタミン類は学校給食でしっかり摂取できるように、やや高く設定しております。食塩は2.5g以下とし、とり過ぎないよう注意しています。鉄分や食物せんいは欠乏しやすい栄養素なので、摂取できるよう努めています。

今月の地場産物 「小松菜」と「きゅうり」です。

小松菜は、14日(火)の卵と小松菜のソテーに使います。

きゅうりは、17日(金)のきゅうりの塩もみに使います。



つくってみよう!

子どもに食べさせたい料理

給食の献立から 〈ひろしまっこ汁〉

ちりめんいりこも食べて、カルシウムいっぱい!

〈作り方〉

- | | | |
|--------------|----------|---------------------------|
| もめん豆腐 1/3丁 | ねぎ 少々 | ① 豆腐は角切り、油揚げは油抜きをして短冊切り。 |
| 油揚げ 1/2枚 | 中みそ 大さじ2 | たまねぎ・にんじんはせん切り。もやしは切っておく。 |
| (乾)わかめ 大さじ1 | 白みそ 大さじ1 | ねぎは小口切りにする。ちりめんいりこは湯通しする。 |
| もやし 1/4袋 | 水 3.5カップ | ② 水を沸騰させ、たまねぎ・にんじんを入れて煮る。 |
| たまねぎ 1/3コ | | ③ 豆腐・油揚げを入れて煮る。 |
| にんじん 1/3本 | | ④ もやし・ちりめんいりこを入れて煮る。 |
| ちりめんいりこ 大さじ4 | | ⑤ みそを溶き入れ、もどしたわかめ・ねぎを加える。 |